

<報道関係各位>

ホテルの公共性を生かした無料ロビーコンサート
スケジュール決定!



毎月25日、ホテルオークラ東京にて開催

ホテルオークラ東京

ホテルオークラ東京（代表取締役社長：清原當博）では、ホテル事業の特性である公共性を活かし、音楽・美術・国際交流などの支援を行うメセナ活動を行っています。この活動は、1962年の開業時から受け継ぐ文化・芸術に対する畏敬の念と、豊かな未来社会のために貢献する企業人としての理念をひとつの形として表したものです。

音楽部門の中でも代表的な「ホテルオークラ ロビーコンサート25」は、ホテルオークラ東京のメセナ活動の中でも最も歴史のある活動です。1987年、ホテルオークラが開業25周年を迎えたことを記念して始めて以来、毎月25日に本館メインロビーを会場にアコースティックコンサートを開催、無料でお愉しみいただいております。この度2014年4月以降の演奏者が決定いたしましたので、ご案内させていただきます。なお、この「ホテルオークラ ロビーコンサート25」は、2011年4月より群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザーを兼任されている大友直人氏に当ホテルの文化活動にご賛同を戴き、監修いただいております。

◆ホテルオークラ ロビーコンサート25

毎月25日：本館ロビーにて18時より開催

スパークリングワインを無料にてサービス

協賛：サントリーワインインターナショナル株式会社

第329回：4月25日(金)18:00～

出演：吉田 誠(クラリネット)

東京音楽コンクール木管部門第1位。東京藝大入学後、ヨーロッパにて研鑽を積む。

小澤征爾氏の元で指揮も学ぶ若きヴィルトゥオーゾ。

曲目：1. メッセージ／演奏会用ソロ

2. ベールマン／ワーグナーのアダージョ

<クラリネット五重奏曲第3番 変ニ長調 Op. 23 第2楽章>

3. ガーシュイン／3つのプレリュードより

4. ロッシーニ／序奏、主題と変奏曲 変ロ長調

入場料：無料



吉田 誠
(クラリネット)

<2014年度ロビーコンサート25 開催にあたり>

大友直人氏の監修のもと、クラシックを中心に様々なジャンルから厳選された時代を担う音楽家やその時々の旬なアーティスト、今後の活躍が期待されている演奏家にご出演いただき、質の高いコンサートを開催してまいりました。四半世紀を経て、27年目となる今年は、更なる飛躍を企図し過去3年間には、選出されていなかったクラリネット、オーボエ、コントラバスが加わりそれぞれの音色だけでなく、選曲の種類が豊富である事が今年の特徴です。また、若手音楽家のみならず幅広い年齢層の奏者による音楽を愉しんでいただくことにより、音楽への関心を広げる一端を担うことを目指しております。

ロビーコンサート25 監修：おおもなおと大友直人

桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事した。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦によりNHK交響楽団を指揮してデビュー。現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザー。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。

在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、2012年3月にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演。絶賛を博し、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。

第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2000年)、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2008年)を受賞。

～Lobby Concert 25 Schedule of The Artists～

- 第330回** 5月25日(日) 篠原 悠那 ヴァイオリン
リサイタルをはじめ室内楽やオーケストラとの共演など幅広く活動。
次代を担う若手ヴァイオリニストとして注目を集めている。
- 第331回** 6月25日(水) 水野 由紀 チェロ
2013年リリースのセカンドアルバム「アルペジオーネ・ソナタ」が大きな話題となった、
クラシック音楽界期待の若手チェリスト。
- 第332回** 7月25日(金) 高柳 圭 テノール
張りのある艶やかな美声が魅力のテノール歌手。オペラを中心に様々なキャラクターの役柄を演じ、
新作オペラ「滝の白糸」では、村越欣弥役で好評を博す。
- 第333回** 8月25日(月) 広田 智之 オーボエ
日本フィルハーモニー交響楽団ソロ首席奏者を経て、現在、東京都交響楽団首席奏者。
ソロ、室内楽の分野で活躍する日本を代表するオーボエ奏者。
- 第334回** 9月25日(木) 小川 里美 ソプラノ
舞台における圧倒的な美しさで聴衆を魅了するソプラノ・リリコ。
豊かで叙情的な美声、高い音楽性と表現力は国内外問わず認められている。

第334回以降も、池松 宏(コントラバス)、石川 滋(コントラバス)、高橋 多佳子(ピアノ)、
瀧村 依里(ヴァイオリン)など多彩な音楽家の出演を予定しております。*表記は五十音順

また、12月はクリスマスの特別コンサートとして、24日に立教大学グリークラブによるクリスマスキャロル
を開催いたします。

<その他音楽部門のメセナ活動>

音楽は時代や国境を越えて響くメッセージです。誰もが楽しめる環境を作り、次世代を担う才能を見つめながら、人々の心と心を繋ぐ場として3つの活動を行っています。

◆第九コンサート（4年に1度開催）

1987年より開催している音楽ファンとホテルスタッフが「第九」を歌う参加型コンサート。

ご応募いただいた一般の音楽ファンの方々と、ホテルスタッフの有志が半年間練習を積み、その成果をサントリーホールで披露します。壮大な名曲を介して指揮者、ソリスト、合唱団、オーケストラ、そして観客の皆様が一体となり、音楽のすばらしさをさまざまな角度からご体感いただけます。

第6回開催：2012年12月29日（サントリーホール）

指揮：本名徹次 合唱指導：長田雅人

ソリスト：森麻季（ソプラノ）、アンナ・エイナルソン（アルト）

小原啓楼（テノール）、河野克典（バリトン）

コンサートマスター：高木和弘

人数：合唱団総勢200名



◆ホテルオークラ音楽賞（年1回開催）

1996年より開催している奨励制度。有望な音楽家を育成・支援し、日本の芸術・文化発展の一助となることを目指しています。めざましい活躍をされ、将来を嘱望される新進音楽家2名に授賞し、受賞者には副賞として奨励金を贈呈します。また、受賞者の記念コンサートを無料で開催し音楽ファンの方々に広く鑑賞いただいております。

第15回ホテルオークラ音楽賞：2014年2月26日

受賞者：成田達輝（ヴァイオリン）、三浦文彰（ヴァイオリン）

*受賞者は五十音順

同世代のヴァイオリニスト界の精鋭二人の初競演にご応募いただいた約700名の中から厳正なる抽選にて当選した540名を授賞式および受賞記念演奏会にご招待いたしました。

今回初めて同じ楽器の演奏者2名の受賞となり、それぞれの個性が際立つ演奏の後、ショスタコーヴィチの「5つの小品」で初競演を披露しお互いの個性を活かしながらも驚くほど息の合った演奏に会場全体が心酔いたしました。



報道関係の方からのお問い合わせ先

ホテルオークラ東京 営業企画部 広報課 荒井・小栗・坂本

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-4 TEL：03-3224-6731（直通）

一般の方からのお問い合わせ先

ホテルオークラ東京 TEL：03-3582-0111（代表）